

(シリーズ) ECOひいきNEWS

平成21年度千葉県「地域活性化プラットフォーム事業・山武郡市」とは、どのような事業なのでしょう？

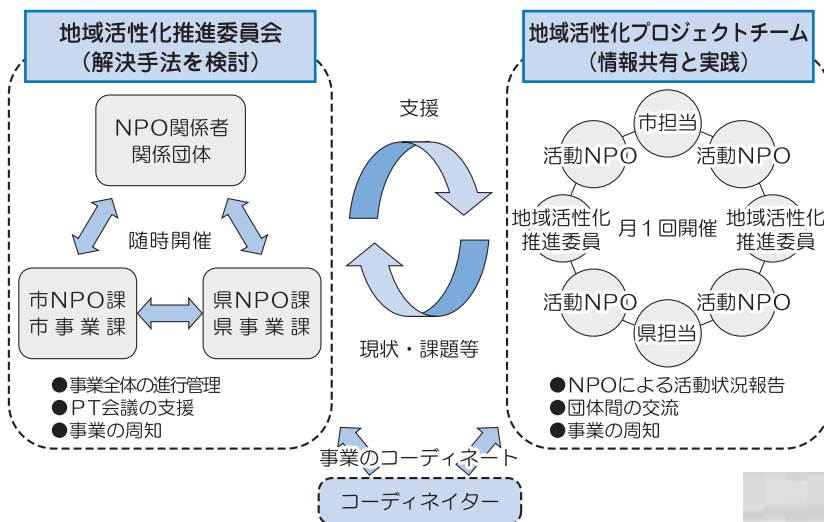
地域活性化プラットフォーム事業ってどういう意味？

プラットフォームとは出会いの場、活動の場、舞台を意味します。一人だと壁にぶつかることがあっても、色々な人が協力していけば解決できることがあります。その協力しあう場を作ろうとするものが、「地域活性化プラットフォーム事業」という県主催の事業です。関係団体、市町村、県など地域のさまざまな主体と連携しながら、住民やNPOが福祉、環境、地域の安心・安全、まちづくりなど地域課題の解決に向けた取組をすることと、課題解決の仕組みづくりを目的としています。

特徴は？

団体が個々に活動するのではなく、①一緒になって取り組んで行くこと、②地域にある資源(人、自然、文化など)を掘り起こして活用すること、③地域の課題を共有することが特徴です。そのため、この“事業の骨格”は、随時開催する地域活性化推進委員会と月1回程度開催する地域活性化プロジェクトチーム会議のサイクルです。(下図参照)

事業期間は2年間の予定で、2年間かけてプラットフォームの構築を図ります。



なぜ山武郡市で取り組むの？

平成20年度に、千葉県でモデル地域を募集した時に、山武郡市全域で市民活動を盛り上げようと、山武郡市に広がる林や海などさまざまな自然を未来へ残すことを活動テーマにして、山武市内の団体が申請しました。そして書類やプレゼンテーションの審査を受け、モデル地域として選定されました。



問い合わせ先

- 市民自治支援課 ☎ (80) 0151
- 特定非営利活動法人コミュニティーサービス地球座 ☎ (84) 3554
- 県環境生活部NPO活動推進課NPO事業室 ☎ 043 (223) 4166

コミュニティ・ビジネス コラム② “コミュニティ・ビジネスは地域力の向上を促します”

コミュニティ・ビジネスは地域の自立を促し、地域コミュニティに次のような効果をもたらします。

- ①**環境に優しい**…地域資源を活用し、環境に優しいビジネスができます。
- ②**お金の循環が生まれる**…地域資源を活用するビジネスなので、地域内でお金が循環し、雇用が生まれます。お金の循環を通して地域経済が自立的になり、住民は主体的な行動が取れます。
- ③**社会参加の機会の提供**…これまで技術や意欲があっても社会参加する機会がなかった人々に働く機会を提供します。社会に必要とされているという実感が自己実現と生きがいにつながります。
- ④**共同作業によるコミュニケーション力の向上**…同じ問題意識を持って集まってきた人たちの共同作業により、地域内のコミュニケーション力が高まります。
- ⑤**生活水準の向上**…これまで企業や行政のサービスを受けにくかった人たちへ商品サービスを提供することにより、生活水準の向上が期待できます。

(参考文献「みんなが主役のコミュニティ・ビジネス」
細内信孝編著 ぎょうせい)

☎ 市民自治支援課 ☎ (80) 0151